

第 学年 組 番 氏名()

一 次の 1 から 10 までの文中の — 線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- 1 美術館では友達とのおしゃべりを自制する。
- 2 客の要請に応える。
- 3 委員長に推薦する。
- 4 与謝野晶子の生家の跡。
- 5 宣言したことを実行する。
- 6 人々を集めて教えを説く。
- 7 祝賀会を企画する。
- 8 上着の裾を引っ張られる。
- 9 善悪をわきまえる。
- 10 通りがかった人に道を尋ねる。

1	
2	
3	
4	
5	

6	
7	
8	
9	
10	

二 次の 1 から 10 までの文中の — 線部のカタカナを漢字に直し、楷書でいねいに書きなさい。

- 1 セイジツな人柄がにじみ出る。
- 2 幼児の歯がハえる。
- 3 観客席をモウける。
- 4 ゼツコウのチャンスが到来する。
- 5 自分のツセンを調べる。
- 6 ルール違反をセめる。
- 7 ていねいにマドをみがく。
- 8 飛び出すスンゼンで止められる。
- 9 セイセキ向上を目指す。
- 10 途中の文章をハブく。

1	
2	
3	
4	
5	

6	
7	
8	
9	
10	

三 次の 1 から 5 までの文中の () に入る適切な漢字や言葉を、下の条件に合わせて書きなさい。

〈条件〉

- 1 危ない () を渡る必要はない。 〈漢字二字〉
- 2 「石の上にも () 」という言葉どおりに辛抱する。 〈漢字二字〉
- 3 笑う門には () 来る。 〈漢字一字〉
- 4 彼女は今、飛ぶ鳥を () 勢いがある。 〈漢字・仮名三字〉
- 5 注意されても () の耳に念仏で、全く懲りない。 〈漢字一字〉

1	
2	
3	
4	
5	

第 学年 組 番 氏名()

一 次の1から10までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- 1 質素な生活を送る。
- 2 忍耐強い性格が取り柄だ。
- 3 直属の部下に指示する。
- 4 色彩の鮮やかさが目に入る。
- 5 隅々まで丁寧に掃く。
- 6 不満を訴える。
- 7 気に入った写真を部屋に飾る。
- 8 破れたところを繕う。
- 9 現政権はしばらくは安泰だ。
- 10 損失の穴埋めをする。

5	4	3	2	1

10	9	8	7	6

二 次の1から10までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書でいねいに書きなさい。

- 1 ホガらかな人に出会った。
- 2 センモン家の意見を聞く。
- 3 職をシリヅク。
- 4 家の裏にソウゴがある。
- 5 調査結果をブンセキする。
- 6 自作のカシに曲を付ける。
- 7 リヨビを積み立てる。
- 8 ハロウインでカツウする。
- 9 セツジツな願いを叶える。
- 10 主将としてチームをヒキいる。

5	4	3	2	1

10	9	8	7	6

三 次の1から5までの()に入る適切な漢字を書いて、対義語を完成させなさい。

- 1 上昇 ↔ 下 ()
- 2 満 () ↔ 不満
- 3 連続 ↔ () 続
- 4 分散 ↔ () 中
- 5 () 産 ↔ 消費

5	4	3	2	1

第 学年 組 番 氏名()

一 次の1から10までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- 1 貯蓄ちそくに励む。
- 2 脱皮だっぴする様子を観察する。
- 3 感動的な作品に心を奪うばわれる。
- 4 幼稚ちういな言動が目立つ。
- 5 新製品を紹介する。
- 6 同窓会どうそうかいで再会する。
- 7 条件に合う物を抽出する。
- 8 転校した友達と疎遠そえんになる。
- 9 嘆なげかわしい出来事が起こる。
- 10 店の前が騒さわがしい。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

二 次の1から10までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書かいしょでいねいに書きなさい。

- 1 乾燥させた木を叩たたやす。
- 2 新しい機械きかをトウニユウする。
- 3 チソウちそうを調べる。
- 4 知人の申し出をコトワことわる。
- 5 コンサートがジエンエンぜんえんになる。
- 6 新しい城しろをギズぎずく。
- 7 ムし暑い日が続く。
- 8 タンジヨウ日たんじやうじつを祝いわう。
- 9 コウリツこうりつよく作業を進める。
- 10 自然と会話がハズはずむ。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

三 次の1から5までの文中の()を正しい漢字に直して、四字熟語を完成させなさい。

- 1 彼女の言葉で(ぎ)心暗鬼しんあんきにおちいる。
- 2 異い(く)同音どうおんに意見を述べる。
- 3 お菓子かしをもらった妹は(ぎ)色満面しよくまんめんだった。
- 4 自分の行為じゆんじを自問自(とう)する。
- 5 危機きき一(ぱつ)で難を逃れる。

1		心暗鬼
2	異	同音
3		色満面
4	自問自	
5	危機一	

第 学年 組 番 氏名()

一 次の1から10までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- 1 客船が港に停泊する。
- 2 現状を把握する。
- 3 著名な作曲家の足跡。
- 4 伝統を踏襲する。
- 5 草原で花を摘む。
- 6 澄み渡った秋の空。
- 7 試合を終えて帰途につく。
- 8 屋上からの眺望がすばらしい。
- 9 グレーの濃淡で表現する。
- 10 粗品を進呈する。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

二 次の1から10までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書でいねいに書きなさい。

- 1 商品のハンバイを促進する。
- 2 タダちに実行する。
- 3 時間をかけて目的地にイたる。
- 4 心を一つにしてガツンウする。
- 5 作品をケイジする。
- 6 山のイタダキに立つ。
- 7 クチブエを吹きながら歩く。
- 8 スノウ的なブレだ。
- 9 夏休みのホシユウに参加する。
- 10 オサナいころの思い出にひたる。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

三 次の1から5までの文中の()には打ち消しの言葉が入ります。「非・未・無・不」のいずれかを書きなさい。

- 1 () 案内な町に行く。
- 2 割引切符が() 効になる。
- 3 細かい成分は() 表示とする。
- 4 航海の() 事を祈る。
- 5 ふるさとの歌を() 意に思い出す。

5	
4	
3	
2	
1	

第 学年 組 番 氏名()

一 次の1から10までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- 1 規範意識を強くもつ。
- 2 成功するための秘策を用意する。
- 3 湖を小舟が漂泊する。
- 4 木の表面に名前を彫る。
- 5 選抜チームで戦う。
- 6 不必要な成分を排除する。
- 7 賠償金を払う。
- 8 食品の添加物を調べる。
- 9 肘かけの付いた椅子。
- 10 薄米を踏む思いで取り組む。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

二 次の1から10までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書でいねいに書きなさい。

- 1 五月廿かの出来事。
- 2 電車のウンチンを確認する。
- 3 セイゲン時間内に走り終える。
- 4 テンケイ的な反応を示す。
- 5 各方面からヒバンを浴びる。
- 6 胸をツらす。
- 7 ご飯のおいしい炊き方をテンジユする。
- 8 時間やロウリヨクをかける。
- 9 ハイゴから恐び寄る。
- 10 委員にニンメイされる。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

三 次の1から5までの文中の()に入る適切な言葉を選び、その記号を書きなさい。

- 1 長年の問題の(ア 確信 イ 核心)に迫る。
- 2 病気が(ア 快方 イ 介抱)に向かう。
- 3 球場が(ア 歓声 イ 感性)に包まれる。
- 4 免許状を(ア 公布 イ 交付)する。
- 5 山のわき水は(ア 気性 イ 希少)価値がある。

5	
4	
3	
2	
1	